



「科博廣澤航空博物館」開館に向けて 零式艦上戦闘機(零戦)の搬入・組立作業を公開

国立科学博物館(館長 林良博)は、ザ・ヒロサワ・シティ内に設置される科博廣澤航空博物館(茨城県筑西市)での展示に向けて、修復作業が完了した零式艦上戦闘機(零戦)の搬入・組立作業を行います。

3/18(木)午前9時から搬入・開梱、3/19(金)午前9時から組立作業を報道向けに公開します。

【搬入・開梱作業公開】

作業開始前に研究者による解説を行います。

①2021年3月18日(木)9:00～ 搬入・開梱作業

②2021年3月19日(金)9:00～ 組立作業

※会場は作業現場のため事前のプレス登録は必須です。登録者のみ入場いただけます。

場 所：ザ・ヒロサワ・シティ(茨城県筑西市) (<http://www.shimodate.jp>)

航空ミュージアム内(※別添地図参照)

【組立完成公開】

③2021年3月下旬(未定)組立開始から約一週間

※完成時の取材については事前申し込んだ登録者にのみご連絡します。

取材を希望される方は問い合わせ先まで御連絡ください。

【本件問い合わせ先】

◆独立行政法人 国立科学博物館

事業推進部広報・運営戦略課広報戦略担当：土屋順子、田中庸照

産業技術史資料情報センター長：鈴木一義

〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20

TEL:03-5814-9855

E-mail: shuzai@kahaku.go.jp

零式艦上戦闘機(零戦)の修復について

1 修復の理由

長年の展示により部材の劣化が見られ、また、復元時の時代考証が不十分であり実際とは異なる部品の取り付けも散見されることから、貴重な資料を長く後世に残すため、劣化した部分を修復するとともに、できる限り当時の状況に戻す修復も行うことにしたものの。



修復前の展示の様子

2 公開予定

科博廣澤航空博物館の開館に伴い年内に公開予定。



修復作業中の零戦



別添：ザ・ヒロサワ・シティ地図



アクセス

【車】常磐自動車道・谷和原ICから国道294号で約45分
北関東自動車道・桜川筑西ICから国道50号で約15分
首都圏中央自動車道・常総ICから国道294号で約35分

【電車】JR水戸線「下館駅」北口下車、タクシーで10分
関東鉄道常総線、真岡鉄道「下館駅」南口下車、
タクシーで10分

ザ・ヒロサワ・シティ案内図



科博廣澤航空博物館